

公益事業学会 2018年度 第2回関東部会のご案内

テーマ：勉強会「動物園の価値と評価を考える」

日時：2019年3月16日(土)13時30分～17時30分

場所：日本大学生物資源科学部 1号館122教室(2階)

(神奈川県藤沢市、小田急江ノ島線六会日大前下車)

ハガキでご案内した際と教室番号が変更になりました(建物は同じです)。

日本大学生物資源科学部 <http://www.brs.nihon-u.ac.jp/>

同アクセス http://www.brs.nihon-u.ac.jp/access_map.html

今回の部会は、動物園を考える会(代表：日本大学教授・よこはま動物園園長 村田浩一先生)が、本学会会長の山内弘隆先生(一橋大学教授※)をお招きして開催する公開勉強会に相乗りするもので、公園の費用対効果分析手法マニュアルの作り手(山内先生；都市公園事業評価手法研究委員会委員)と使い手・被評価者(村田先生；よこはま動物園ズーラシア園長)の立場から討論するとともに、動物園を考えるための学際的な視点からも評価軸を提案することにより、費用便益分析の方法論を深めることを狙いとしています。

※ 山内先生は今年度で一橋大学を定年退官します。3月22日(金)16時～18時に一橋講堂(神保町)で最終講義を行います。詳細については公益事業学会関東部会事務局長あてにお問い合わせください。



改札口を背に右側に進み、西口の階段を左側に下りて道なりに進みます。正門を経由して教室まで約5分です。

1号館は地図02になります。

動物園の 価値と評価を考える



公共経済学から見た動物園

山内弘隆（一橋大学）

動物園長の視点から

村田浩一（日本大学

／よこはま動物園）

歴史学の視点から

伊東剛史（東京外国語大学）

法学の視点から

諸坂佐利（神奈川大学）

動物園学の視点から

佐渡友陽一（帝京科学大学）

公共経済学からの再検討

湧口清隆（相模女子大学）

2019年

3月16日(土)

13:30~17:30

日本大学生物資源科学部
1号館122教室(神奈川県藤沢市)

異なる専門分野を持つメンバーが、それぞれの立場から「動物園の価値と評価」を語り、検討する勉強会を公開の場で行います。

自由に傍聴できます。当日、直接会場へどうぞ。(無料)

※傍聴者による撮影や録音はお断りします。

※勉強会の記録は、後日、公開する予定です。

主催 動物園学を考える会(代表 村田浩一)

共催 動物園研究会、公益事業学会関東部会

問合せ先 y-sadotomo@ntu.ac.jp(佐渡友陽一)